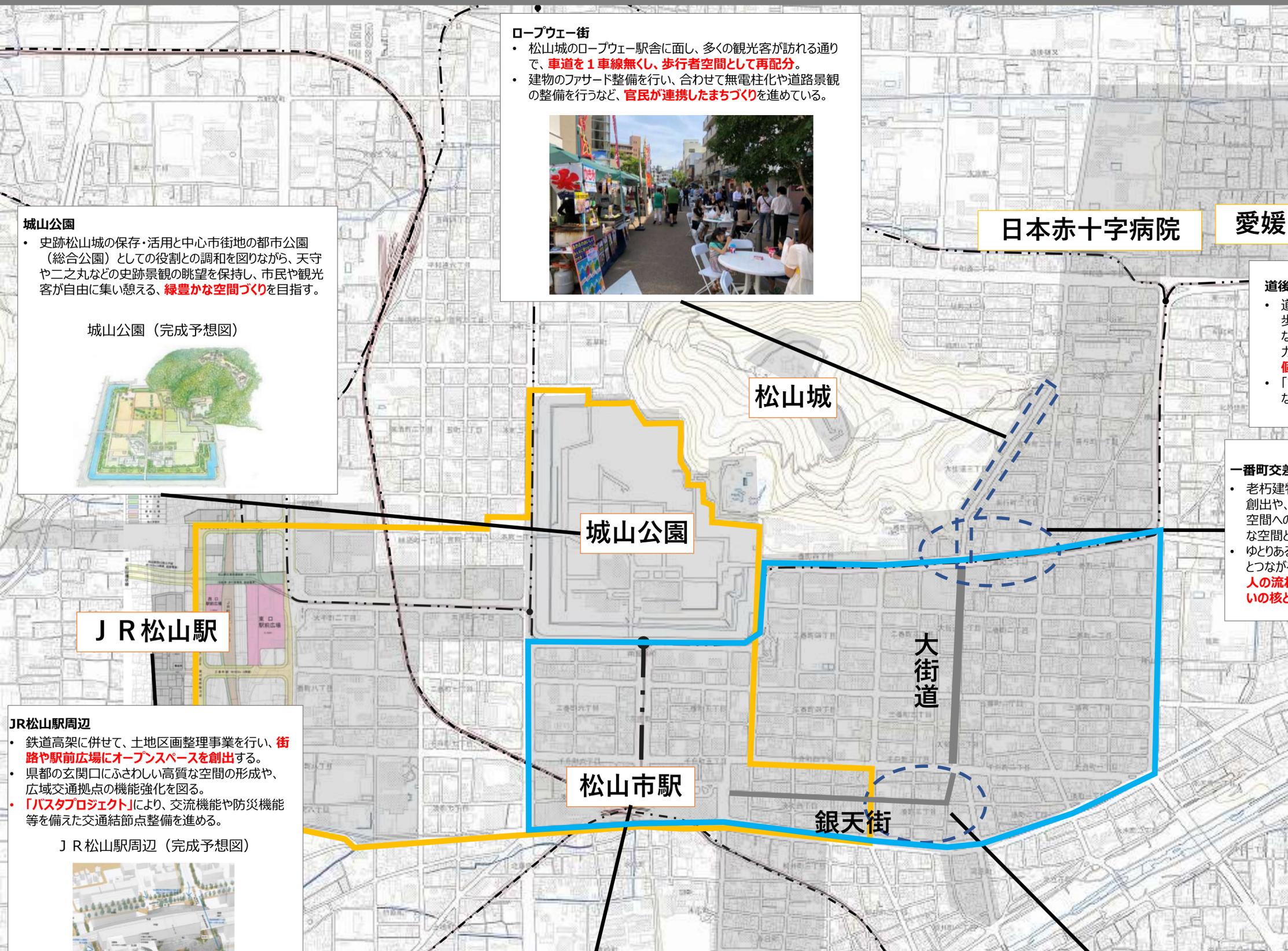


松山市中心市街地での取り組み

資料③



道後温泉別館
飛鳥乃湯泉

道後温泉
本館

湯築城跡

愛媛県県民文化会館

日本赤十字病院

ロープウェー街
 ・松山城のロープウェー駅舎に面し、多くの観光客が訪れる通りで、**車道を1車線無くし、歩行者空間として再配分**。
 ・建物のファサード整備を行い、合わせて無電柱化や道路景観の整備を行うなど、**官民が連携したまちづくり**を進めている。



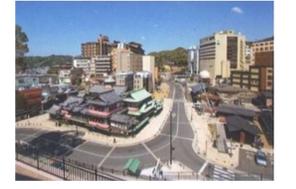
城山公園
 ・史跡松山城の保存・活用と中心市街地の都市公園（総合公園）としての役割との調和を図りながら、天守や二之丸などの史跡景観の眺望を保持し、市民や観光客が自由に集い憩える、**緑豊かな空間づくり**を目指す。

城山公園（完成予想図）



道後地区
 ・道後温泉本館周辺や道後温泉駅周辺の歩行者空間拡大や、飛鳥乃湯泉の整備など、市民、来訪者共に快適に過ごせる魅力ある観光地を形成し、**道後温泉周辺の個性ある歴史景観を創出**。
 ・「ひみつジャナイ基地」「上人坂坂下広場」など、**上人坂の魅力向上**を進める。

道後温泉周辺の整備



一番町交差点周辺
 ・老朽建物の更新による魅力ある商業核の創出や、それに合わせたアーケードの改修、空間への植樹等を行い、地区全体を高質な空間として再生。
 ・ゆとりある空間が生み出され、ロープウェー街とつながる交差点も一体的に整備することで、**人の流れを中心市街地全体へ広げる賑わいの核としての役割**を持つ。

現在の一番町交差点周辺



JR松山駅周辺
 ・鉄道高架に併せて、土地区画整理事業を行い、**街路や駅前広場にオープンスペースを創出**する。
 ・県都の玄関口にふさわしい高質な空間の形成や、広域交通拠点の機能強化を図る。
 ・**「バスタプロジェクト」**により、交流機能や防災機能等を備えた交通結節点整備を進める。

JR松山駅周辺（完成予想図）



バスタ整備イメージ（立面図）



バスタ整備イメージ（立面図）（滞留空間）

松山市駅周辺
 ～人々の往来を「つなぐ」松山の交通・交流拠点～
 ・花園町通りと銀天街をつなぎ、一日約3万人が行き交う市内最大の交通結節点
 ・市内電車と郊外電車の乗り継ぎの利便性向上や、「**コンパクトシティのシンボル広場**」の整備による賑わいの創出を目指す。
 ・人々の往来や、人々の賑わい、松山の歴史・文化を「**つなぐ**」を整備メニューとし、空間・機能配置を計画

松山市駅前広場（完成予想図）

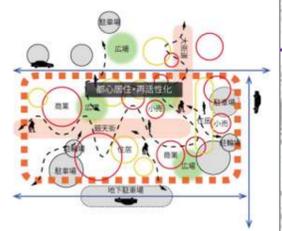


花園町通り



L字地区
 ～暮らしと賑わいの共生～
 ・歩いて暮らせる範囲に都市機能が集積し、業務・商業機能も充実しているほか、近年では居住人口の増加により、都市のポテンシャルが高いエリア。
 ・エリアの潜在価値を発見し、磨くとともに、現代社会に求められる「ゆとり」「安心」などの機能を付加し、松山の新たな「**交流核**」を創出する。

L字地区のイメージ



凡例	
	都市再生整備計画区域 （中心拠点再生地区）（122ha）
	市街地総合再生計画区域 （約100ha）
	中心市街地活性化基本計画区域

松山市中心市街地の将来ビジョン (素案)



- 各エリアの特性を活かした機能の導入や空間づくりを行い、魅力あるまちを目指す
- 交通シームレス化による回遊性の向上を図る
 - ・多様な交通モードの導入（自動運転、MaaS等）
- 機能分担による効率化・交通渋滞の緩和を図る
 - ・高速バス乗降場の集約化
 - ・バスルート及び運行ダイヤの最適化
- ウォーカブルな空間を創出することにより、エリア間の連携を強化

日赤・県文周辺エリア

- ・松山城周辺エリアと道後エリアの連携を図るため歴史・文化を体感できる空間が演出される。

道後温泉別館
飛鳥乃湯泉

道後温泉
本館

日赤・県文周辺エリア

日本赤十字病院

愛媛県県民文化会館

湯築城跡

道後エリア

道後エリア

- ・日本最古の湯である道後温泉の歴史・文化が薫る、居心地の良い、賑わい・おもてなしが感じられるエリア。
- ・市内最大の観光地に見合った宿泊施設や商業施設が整備が整備され、多様な滞在スタイルに対応。

松山城

松山城周辺エリア

一番町交差点
周辺

城山公園

中央商店街エリア

大街道

J R 松山駅周辺エリア

J R 松山駅

松山市駅周辺エリア

松山市駅

銀天街

L字地区

松山城周辺エリア

- ・松山城や秋山兄弟生誕の地などの史跡等により歴史・文化が感じられ、観光客の集客による賑わいが生まれるエリア
- ・回遊軸に沿ってゆとりある歩行者空間が整備され、交流・賑わい・回遊空間を創出。
- ・観光・交通に関する情報発信機能が導入される。

松山市駅周辺エリア

- ・市内最大の交通結節点として、松山市駅、花園町通り、城山公園、銀天街が一体となった賑わい・交流が生まれる地域交通拠点となるエリア。
- ・駅前を核とした人中心の空間形成により、城山公園や中央商店街周辺まで歩いて楽しい空間が広がる。
- ・市内電車・郊外電車・バス等の駅・停留所と花園町通りや銀天街商店街が連続した歩行空間でつながる。
- ・多様なモビリティの導入により各エリアへのシームレスな移動が可能。

中央商店街エリア

- ・業務・商業機能の中核であり、市内最大の賑わいを生み出すエリア
- ・大街道・銀天街を中心に都市の多様性・界隈性を感じられる商業施設が立ち並び、観光・ビジネス客にとって魅力的な施設が整備される。
- ・店先にはオープンスペースが整備され、ゆとりある歩行者空間を創出。
- ・宿泊施設、事業者間の交流やイノベーションを創出するようなオフィスも整備される。
- ・L字地区や一番町交差点周辺にフリンジ駐車場が整備され、エリア東側からの駐車需要を受け入れる。モビリティハブを併設することで、多様なモードへの切り替えにより各エリアへスムーズな移動が可能。

凡例

- 回遊軸（歩行者）
- まちなか軸（路面電車の幹線）